

## 地域自然情報ネットワーク 第15期事業報告書

平成29年7月1日から平成30年6月30日まで

### 1. 自然環境の調査解析にかかわる技術の企画・開発および評価事業

- 上士別町一植生図作成（農業技術開発機構、委託業務）

### 2. 自然環境情報の整備・公開事業

- 徳島県鳴門市地図データ整理およびゾーニングマップ作成（WWFからの委託業務）

昨年度に行った徳島県鳴門市における再生可能エネルギー環境影響によるゾーニングマップの作成事業補足整備。（井本）

- 九州における Argos によるシカのデータの解析

データ解析作業を行った。（増澤・チェン）

- 日野市植生調査報告書作成

日野市における過去40年の現存植生調査結果の成果の報告書のとりまとめおよび印刷原稿の作成を行った。（亀山）

- 自然公園生物分布資料等活用調査（東京都、委託業務）

東京都の自然公園区域における自然環境情報の発信状況等の調査。周辺自治体と海外での事例調査。（増澤・梶並）

- 東京ミッドタウン鳥類調査報告会の開催（東京ミッドタウンマネジメント）

14期に行った鳥類調査の内部報告会（10月）と、現地観察会（1月）を開催した。観察会では、檜町公園に隣接するマンションおよびホテルの管理者も参加し、都市鳥類への理解を深めるきっかけづくりとなった。また、港区麻布支所主催の一般市民を対象とした「エコっと港区」プロジェクトにおいても鳥類観察をテーマとし講師を派遣する予定（9月開催）。（井本、田中（緑生研）、）

### 3. 自然環境保全等にかかわる人材育成・啓蒙活動事業

- 東京環境工科学園での人材育成

東京環境工科学園学生を対象に、自然環境分野へのGIS基本講座を選択授業のひとつとして行う。導入編は授業カリキュラムの中での選択項目として組み込まれる。その上で、受講生の中からさらなるスキルアップをめざす学生を対象に応用編の集中講義を行う。これまでに蓄積された教材の活用と再編を行う。ArcGISのバージョンは10.2を使用する。さらに3年生を対象とした環境解析授業としてArcGISの応用について実習を行った。（梶並・八田・井本）

- 国際自然環境アウトドア専門学校 GIS 講座

国際アウトドア自然環境アウトドア専門学校の学生を対象にGIS講座を開催した。（梶並・奥秋）

- ESRI ユーザー会議、コミュニティーフォーラム等への参加を行う。

六本木ミッドタウンにおいて開催されたESRI社のコミュニティーフォーラムでNPOとしてブース出展、ならびに生物多様性コンサベーションフォーラムにおいて活動報告を行った。（梶並、増澤、井本）

- **地域自然情報研究会およびジオエコツアー（座学）の開催**  
企画検討を行った。（増澤）
  - **野生生物と社会学会への協力**  
野生生物と社会学会の行政研究部会の事務局を置く。
  - **NPO 法人野生生物調査協会**  
協力関係を継続した。
4. **自然環境保全にかかわる活動支援事業**
- **西武・狭山丘陵パートナーズ指定管理業務**  
東京都建設局の公園指定管理者である西武狭山丘陵パートナーズの構成員として、「都立公園狭山丘陵グループ」に参加した（亀山、増澤、荒尾）
  - **エコっと港区企画・実行の協力**  
12月に港区麻布総合支所によって開催（協力 ミッドタウンマネジメント・GCN）されたエコット港区において「未来に残るクリスマスアート」というタイトルで紅葉・黄葉の落ち葉を利用したアートづくりの企画と実行に協力した。（井本）
  - **阿蘇草原再生協議会**  
前期に引き続き、協議会・生物多様性小委員会に参画し、さらに観光小委員会に参加。（逸見）
  - **上サロベツ自然再生事業**  
再生技術部会および再生普及部会に参画している。（増澤）
5. **その他の事業**
- **メーリングリスト・ホームページの維持管理**  
ホームページ等による広報を行う。（八十島）  
広報を会員への情報提供の重要な手段と考え、その改善につとめる。あわせてメーリングリストの管理を行う。メーリングリストは入退会に応じて随時管理する。（梶並）  
平成25年度からFacebookによる広報を併用。（井本）